

## ポスターセッションについて

行動経済学会では第6回大会からポスターセッションを導入しています。このセッションの報告者は、研究成果の概略を A0 用紙サイズ内（1189mm×841mm）にまとめたポスターを設置ボードに掲示し、ポスター前で質問者に口頭で答える機会を持ちます。詳細は後日に大会HPで発表しますが、大会1日目の昼食時にポスターセッションの時間が設けられます。

ポスターの作成方法の一例としては、Publisher、PowerPoint などのソフトウェアを使い、A0 サイズで作成して pdf ファイルとして内容を保存し、それを生協や Fedex Kinko's などの業者に依頼して A0 サイズポスターにしてもらうことです（費用は数千円程度）。ワードやエクセルなどを使っている研究者には、それらのソフトと互換性が高く、新たにソフトウェアの使い方を習う必要がないというメリットがあります。その他のポスター作成方法については、日本経済学会 2012 年度春季大会プログラム委員会

([http://www.jeaweb.org/jpn/strage/Meetings2012S\\_Poster.html](http://www.jeaweb.org/jpn/strage/Meetings2012S_Poster.html)) の説明が参考になると思います。

2013 年 8 月 1 日

行動経済学会 第 7 回 プログラム委員会 委員長：大竹文雄（大阪大学）